

**石巻市総合防災訓練
日本カーシェアリング協会 給電訓練報告**

11月5日(津波防災の日)に宮城県石巻市において、地震と津波を想定した『石巻市総合防災訓練』が行われました。日本カーシェアリング協会では停電を想定し市内各所の避難訓練実施場所に給電機能を有する自動車(電気自動車、プラグインハイブリッド車、水素自動車)で駆けつけ、車から電気を取り出し家電製品を使用する訓練を行いました。今年度は例年の電気自動車に加えてプラグインハイブリッド車・水素自動車の協力もあり市内15カ所で開催いたしました。

<防災訓練実施場所(カッコ内は参加者人数 ※各地域報告数・協会調べ)>

参加者合計:3,140人

開催場所	車両 ※敬称略	参加人数
1. 万石浦小学校	トヨタ MIRAI(トヨタレンタリース宮城) トヨタ プリウスPHV(宮城トヨタ) 三菱 i-MiEV	750名
2. 湊中学校	三菱 i-MiEV	50名
3. 鹿妻小学校	三菱 アウトランダー(一般参加)	313名
4. 吉野町復興公営住宅	三菱 i-MiEV(カーシェア会活用車両)	40名
5. 湊小学校	三菱 i-MiEV	90名
6. 中里小学校	ホンダ クラリティFUEL CELL(宮城県庁) 日産 リーフ(石巻市役所)	679名
7. 石巻小学校	三菱 i-MiEV	50名
8. 大橋仮設団地	三菱 i-MiEV(カーシェア会活用車両)	20名
9. 貞山小学校	トヨタ プリウスPHV(仙台トヨペット) 三菱 i-MiEV(一般参加)	165名
10. 下釜第一町内会	トヨタ プリウスPHV(ネッツトヨタ仙台) 三菱 i-MiEV	300名
11.12. 門脇東、西復興公営住宅	トヨタ プリウスPHV(トヨタカローラ宮城) 三菱 i-MiEV	160名
13.14 新西前沼第一、第二復興公営住宅	アウトランダー(宮城三菱) 三菱 i-MiEV	90名
15. 向陽町町内会	トヨタ プリウスPHV(ネッツトヨタ宮城)	433名

<協力> ※あいうえお順にてご紹介させていただきます

石巻市
オートモーティブエナジーサプライ株式会社様
トヨタカローラ宮城株式会社様
東北三菱自動車販売様
ネッツトヨタ宮城株式会社様
宮城県
宮城三菱自動車販売様

株式会社トヨタレンタリース宮城様
仙台トヨペット株式会社様
トヨタ自動車株式会社様
ネッツトヨタ仙台株式会社様
三菱自動車工業株式会社様
宮城トヨタ自動車株式会社様

< 実施内容 >

9:02 三陸沖を震源とするM9.0、震度6強の巨大地震が発生し、大津波警報が発令。

15カ所の避難訓練実施場所へ電気自動車11台、プラグインハイブリット車7台、水素自動車2台の計20台の給電可能車両で駆けつける。非常時の電源として給電可能車両から電気を取り出し、その電気を活用して家電製品を使用し、車両の防災利用についての説明を行う。

各避難訓練開催場所へ



給電訓練を行う



< 各地区的様子 >

1. 万石浦小学校



2. 湊中学校



3. 鹿妻小学校



4. 吉野町復興公営住宅



5. 湊小学校



6. 中里小学校



7. 石巻小学校



8. 大橋仮設団地



9. 貞山小学校



10. 下釜第一町内会



11. 12. 門脇東、西復興公営住宅



13. 14. 新西前沼第一、第二復興公営住宅



15. 向陽町内会



一般社団法人日本カーシェアリング協会

担当:西條里美

〒986-0813 石巻市駅前北通り一丁目5-23

TEL:0225-22-1453 FAX:0225-24-8601

防災ヘリが出動 石巻

石巻市は東日本大震災の教訓を生かした総合防災訓練を行い、1万人以上の市民が大津波警報が発令された場合の避難行動を確認した。

午前9時に三陸沖を震源とするマグニチュード9・0の地震が発生し、大津波警報が出たとの想定。万石浦小（児童325人）では児童や保護者、地域住民の計約700人が校庭に一時避難した後、警報発令を受けて校舎3階の教室に移動した。

流留町内会の阿部尚孝会長（64）は「これからも意識を高め、震災が起きても避難できるようにしてい」と語った。同校では県の防災ヘリコプターによる救助訓練や、電気自動車の電気を使ってお湯を沸かすデモンストレーションも行われた。

訓練を視察した龜山紘市長は「真剣に取り組んでもらい、心強く感じている。訓練を通じて地域の絆を強めることが災害時の大きな力になる」と話した。



校庭に避難する児童と保護者ら

校舎内から校庭へ1次避難する児童と保護者 (万石浦小学校)



「世界津波の日」の5日、大規模災害を想定した石巻市の本年度総合防災訓練が市内一斉に行われた。参加者自らの判断での避難行動と、地域ごとの防災活動の2つのステージで実施。災害対応を確かめるとともに、訓練目的である「自分の命は自分で守る」とみんなの命は地域で支えるとした自助・共助の意識を高めた。

訓練は午前9時過ぎに三陸沖を震源とするマグニチュード9・0・震度6強の巨大地震が発生し、気象庁が大津波警報を発表したとの想定で進めた。住居や交通に甚大な被害が生じ、ライフラインも機能喪失。前夜までの大雨による土砂崩れの発生など、震災時よりも厳しい状況を定めた。

市が防災行政無線や災害情報メールなどで避難指示を発令し、ステージ1の住民各自の避難行動が開始。身の安否を確保した後、徒步

館や高台など市指定の避難所・避難場所へ移動し、経路を確かめた。その後、ステージ2の自主防災会や学校主導による地域の防災訓練に移行した。このうち訓練に合わせて授業参観の登校日とした万石疊小学校は、地域防災連絡会と連携して実施。児童と保護者、地域住民の計600人以上で臨んだ。

視察に訪れた亀山紘市長があいさつで「顔の見える地域の関係をつくり、絆を強めることが災害時に役立つ」と訓練の意義を述べた。その後、石巻東消防署と消防団が指導する訓練に入り、児童らがバケツリレーや煙道避

での移動”を原則に公民館や高台など市指定の避難所・避難場所へ移動し、経路を確かめた。

大災害への意識と行動備え

「世界津波の日」に実施

An advertisement for the Kureha Christmas Market. It features a large red banner with white text: 'クリスマス雑貨' (Christmas Goods) at the top, followed by '入荷しています' (In Stock) below it. To the left, there's a decorative illustration of a bell and holly leaves. On the right, there's a lit lantern and a star-shaped ornament. The background has a blue and white snowflake pattern.

難などを体験した。このほか同校では、陸上自衛隊多賀城駐地の隊員が炊き出し、あたつたり、日本力、シェアリング協会が電時に電気自動車を走らせるなど、多くの活動が行われた。

鹿妻小と6年ぶりに今同で訓練。ステージ2では講演会などで助け合いの大切さを学んだ。また開北町内会が地域の小中学生を対象に防災講話や非常食作りを行なうなど、次の災害に備えた住民主体の防災活動が各地で取り組まれた。総合防災訓練には昨

ときの参考になる。ことがたくさん学べた。話をしていた。また訓は終了後の講評で石巻市消防署の及川正浩署長は「一人一人の行動力が地域の防災力を高める。継続的な訓練が大切」と期待を込めた。

本年度、市民の12・4%が参加。市はこれまで実施したが、参加率向上と行事内容としての定着を図るために、本年度から11月第1日曜日にしている。

2017年(平成29)

源として活用するデ
ンストレーションを
施。同協会はこの口一
校を含め計15カ所で
様の訓練を行つた。

2017年(平成29年)11月6日 月曜日

「津波防災の日」の5日、石巻市で三陸沖を震源とするマグニチユード（M）9・0の地震による津波を想定した総合防災訓練が行われ、地域ごとに避難や救助、炊き出し訓練などを実施した。東日本大震災最大被災地の市民は、災害に適切に対応できるよう真剣な表情でそれぞれの訓練に取り組み、個々の防災意識と地域防災力を高めた。

津波避難訓練では、指定避難場所の一つ、万石浦小（児童325人）では、授業参観中に地震が発生したと想定で実施。防災すきんをかぶつた児童たちが保護者と一緒に2次避難場所の校庭に集合。大津波警報が発令されたことから、全員で校舎3階に避難した。

この後、県防災ヘリによる要救助者搬送訓練や煙による充満させた通路を通りの濃煙体験、バケツリレーなど地

地域住民も参加して取り組んだ。だ。
2年生の娘と参加した菊地美里さん(39)は「貴重な経験になりました。家で避難場所や被災後の行動について話し合いたい」と話した。

体の防災力を高める。今後も訓練に参加してほしい」と積極的な参加を呼び掛けた。

万石浦小学区以外でも訓練があり、開北会館では開北町内会が小中学生を対象に非常食作りや防災教室を開いた。

一般社団法人日本カーシェアリング協会は、市内15カ所で車の電気を利用してコーヒーを入れたり、照明をつけたりする給電機能を利用した車の防災利用をP.R.した。

「警報、高所に逃げろ」

石巻・大雨被害も想定し訓練

地域や学校で行動確認



三陸河北新報社

〒986-0827
石巻市千石町4-42
電話 0225-96-0321

FAX 0225-21-1668
気仙沼支社
〒988-0053
　　気仙沼市田中前4-7-1
　　電話 0226-23-3254
　　河北新報メディアセンター
〒980-8660
　　仙台市青葉区五橋1-2-28
　　電話 022-941-1551

電 話 022-211-1551
メ デ ィ ア 猫 の 日
<http://ishinomaki.kahoku.co.jp/>
© 三 陸 河 北 新 聞 社 2017



校舎から2次避難場所の校庭に避難する万石浦小の児童ら

